

ゴーヘッドス 速報

Goaheads

第15号 平成26年7月27日

光希5回をノヒットノーラン

チャンスに適時打、二本の柵越え！！

	1	2	3	4	5	6	7	R
E	0	0	0	0	0	1	1	2
G	4	0	1	0	1	2	×	8



7/27(日) Victoria予選3戦目を金井公園野球場にて、高輪エンジェルスと行った。過去に1度対戦経験はあるが、練習試合と公式戦ではその内容は違わず、そんな思いを秘め、今日のゲームに望んだ。先攻は高輪、マウンドには、光希が久々に上がり、プレイボールとなった。その入りは、5球を投じるも見逃し三振に斬る。しかし、その後がいけない。次打者を死球、更に続く打者には四球を与え、一死一・二塁とピンチを作った。が、今度は一転次打者は見逃し三振とし、流れに乗るかと思ったが、またもや四球で二死満塁、しかし、後続を右飛に斬り、初回を〇封とした。その裏の攻撃、先頭の哲也は、クリーンに打球を捉え右に運んだが、野手の守備位置が良く、右ゴロに倒れ一死、続く二番光希は、センターに大きな飛球、捕球されたかと思ったが、野手が失策、この間に二塁を陥れた。そして、三番祐太朗の二内安の間に、一挙光希がホームインし先制、後続は倒れ二死となったが、次打者が四球を選択、ここで打席には、前節にも先制適時打を放った深沢が入る、2球ボールを見極めた後3球目を振り抜くと、レフトの頭上を越す、2ベースを放ち二者を生還させ、3点を追加、更には、7番山田がレフト前に鋭い打球を放ち、二塁より深沢が生還、後続は倒れたが初回から4点を挙げ、ゲームを優位とした。良いのか悪いのか分からない光希で有るが、二回・三回を三者凡退に斬る。4回には三塁まで走者を進めたがホームを許さず、5回には、2つの三振を奪取し、マウンドを5回で降りたが、ノヒットノーランでマウンドを降りた。我がチームの攻撃は、今日はこれで止まらない、3回には昌平が初球を左中間に運びソロホームラン、5回には、今期無安打の浅沼がレフトにソロホームランを放ち更にリードを広げた。二番手が二点を失点したが、これも不運なもの、結果2投手で被安打は1としたが、与四球は5つ有った。最終回には、哲也の2ベース、光希の安打等で2点を追加し、今日のゲームを勝利とした。今日のゲームは、今期のVictoriaの次節を占う意味からも絶対に負けられないゲームであったが、チームの気持ちが空回りする事無く、全面に出た結果の勝利だと思う。暑い暑い日々で有るが、この暑期中、全てが公式戦、チーム一丸勝利でこの暑さを乗り越えよう！